

平成13年9月7日

「東アジアIT協力会議」ほか  
東アジア諸国とのIT協力に関する会合の開催について

1. 「東アジアIT協力（情報通信技術）会議」は、9月17日（月）、岡山（岡山国際ホテル）において外務省の主催で開催される。また、これに先立ち「IT協力に関する日・ASEAN（東南アジア諸国連合）非公式事務レベル会合」が、15日（土）に東京（ホテル日航東京）において、「日中韓IT専門家会合」が、16日（日）に岡山（岡山国際ホテル）においてそれぞれ開催される。
2. これらの会議には、日本政府関係者、ASEAN全10カ国の代表に加え、e-ASEANタスクフォース、e-ASEANワーキンググループ、およびASEAN事務局の関係者が参加する。また、中国、韓国から政府関係者が参加する予定である。国際機関からADB（アジア開発銀行）、UNDP（国連開発計画）、ASEAN貿易投資観光促進センター（日本アセアンセンター）の参加が予定されている。なお、「東アジアIT協力会議」および「日中韓IT専門家会合」の議長は、朝海和夫国際貿易・経済担当兼地球環境問題担当大使が、「IT協力に関する日・ASEAN非公式事務レベル会合」の議長は、渥美千尋外務省アジア大洋州局外務参事官がそれぞれ務める予定である。
3. これらの会議では、東アジア地域におけるIT分野の協力に関して幅広い情報交換を行うほか、円滑な協力を行うための方途等につき意見交換を行う予定である。
4. これらの会議の開催については、昨年11月にシンガポールで開催されたASEAN+3（日中韓）首脳会議において、森喜朗総理大臣（当時）が開催を提案したものであり、また、本年7月ハノイで開催されたASEAN+3（日中韓）外相会議においても、田中眞紀子外務大臣より各国に対し参加が呼びかけられたものである。